

百人一首に慣れよう

6年生

1月12日（金）

1月26日（金）

ねらい

- ・友達と対戦しながら百人一首のかるた取りを楽しもうとする。
- ・かるた取りをしながら日本語の響きやリズムの美しさを感じ百人一首に慣れることができる。

授業の流れ

日 時	活 動 内 容
1月12日（金） 2校時	1 ゲストティーチャーを招いて、百人一首についての話を聴く。 2 百人一首のかるた取りのルールを再確認する。 ・あいさつ ・札の並べ方 ・札の取り方 ・札の直し方 等 3 二人組になり、20枚で百人一首のかるた取りを行う。 「決まり字」を含む20枚で本格的な競技の練習を行った。 カルタ会の方が、競技かるたのお手本を見せてくださった。
1月26日（金） 2校時	4 正式の競技かるたのやり方を教えていただき挑戦する。



【授業を終えて】

- ・夏休み、百人一首を詠むことを課題とし、百人一首の詞の響きを感じる学習を行ってきた。
- ・朝の学習や学活の時間を活用して、何度かかるた取りをする機会をもった。そのため、どの児童もある程度百人一首に慣れた上でかるた取りに臨むことができた。
- ・なかなか競技として、札を飛ばすなどの動作が十分身に付いてはいないものの、日本語の響きの美しさや独特なリズムを感じながらかるた取りが楽しむことはできたと思う。今回の体験を中学校での百人一首の活動につなげてもらいたい。

